

# = Match Report =

平成30年度 全国高等学校総合体育大会サッカー競技会県予選会 準決勝

準決勝

2018年 6月 17日 (日)

13:00 kick off 会場( 栃木県グリーンスタジアム )

佐野日大

vs

宇都宮短期大学附属

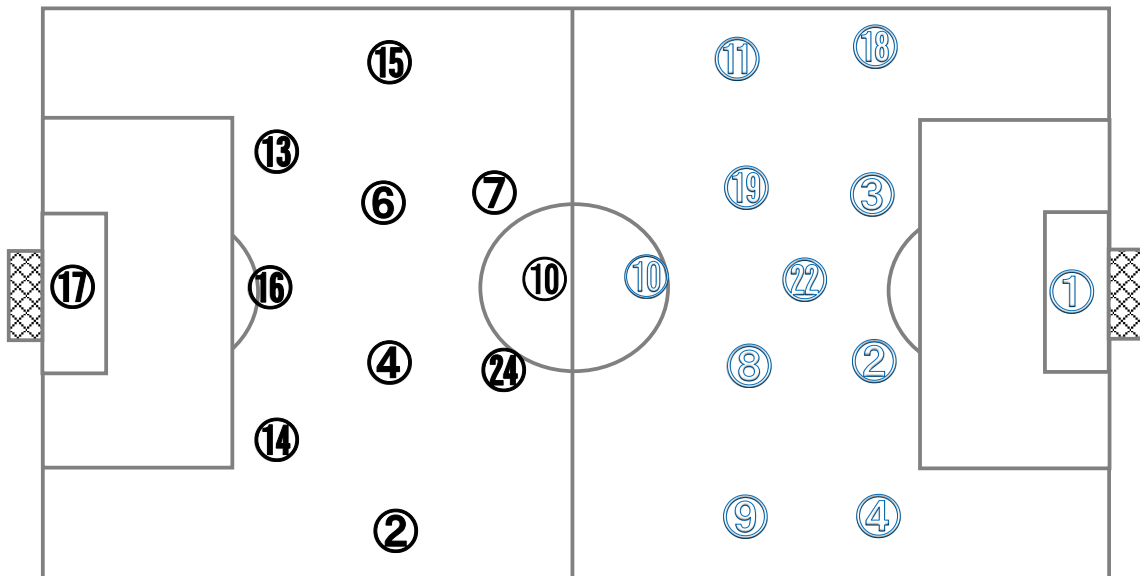
3

1 - 1  
1 - 1  
0 - 1  
1 - 0  
4 PK 2

3

基本システム 1 - 3 - 4 - 3

基本システム 1 - 4 - 1 - 4 - 1



## 【Match Report】

準決勝第2試合は関東予選大会の決勝と同カードとなる佐野日大高校と宇短大附属の対決となった。強い日差しで気温が上がり、乾燥したピッチコンディションでキックオフした。前回のリベンジに燃える佐野日大高校は1-3-4-3のシステムでFW⑩山田をターゲットに攻撃を組み立てる。対する宇短大附属は1-4-1-4-1のシステムでスタートし、MF⑧長谷川やMF⑨関本を中心に中盤の支配率を高めて攻撃を組み立てようとする。前半3分、佐野日大はMF②中丸が相手のクリアが短くなった所をヘディングで押し込んで早い時間に先制に成功する。宇短大附属は徐々にボール支配率を高めてチャンスを作り出そうとするが効果的にゴール前まで侵入することが出来ない時間帯が続く。佐野日大は守備時には3ラインを形成して宇短大附属の攻撃を防ごうとするのに対し、宇短大附属はサイドから仕掛けるが崩し切れない。しかし宇短大附属は31分に得たコーナーキックからFW⑪中村が頭で合わせて同点に追いつく。その後はお互いに決定機が作れないまま前半は1-1で折り返した。

後半は互いに勝ち越し点を狙う攻撃的な展開でスタートした。佐野日大は両サイドのMF②中丸とMF⑮渡部が積極的に攻め上がりクロスからチャンスを作る。後半11分に佐野日大は左サイドで得たスローインからMF④黒坂のロングスローが相手のオウンゴールを誘い、勝ち越しに成功した。宇短大附属は追いつきたいが、堅い佐野日大の守備を破ることが出来ない。後半の20分過ぎにFW⑩中山に換えてFW⑤谷を投入して、ターゲットを置いて攻撃の形を作ろうとするが、佐野日大もDF⑯大塚を中心に自由を与えず決定的な仕事をさせない。佐野日大GK⑰関も相手のクロスボールやシュートを落ち着いて処理しチームを落ち着かせる。後半36分宇短大附属はDF⑱長が右サイドからのFKを直接決めて土壇場で再び同点に追いつき、延長戦に突入する。延長前半2分、宇短大附属はCKから最後はDF③佐藤が頭で決めて勝ち越しに成功する。しかし佐野日大は延長後半2分にCKからMF④黒坂が決めて追いつき振り出しに戻す。試合はPK戦での決着となり、4人のキッカー全員が決めた佐野日大が決勝進出を果たした。

両チームともに持ち味を出しながら、相手の攻撃にも組織的な守備で対応し、シュートチャンスは少ないながらも内容の濃いゲームとなった。互いに全力を出し尽くしたと言えるゲームであった。

記載責任者 所属( 烏山高校 ) 氏名( 福田 康平 )